

###free1###

###name###

AI・RPA で倒産時代を勝ち抜こう！

6回シリーズ 第3回 現状の仕事・業務の流れをフロチャートに書きだして
”見える化”する

共著者：(株)I&C・HosBiz センター 代表取締役、Captain 平本 靖夫
PC システムエンジニア 石川 昌平

6回シリーズの第3回です。バックナンバーは、下記のURLを参照ください。

<https://keiei-tokkunshi.jp/maga.php>

政府が提唱している「仕事仕方改革」の目玉である「生産性向上」、特に国際競争力では発展途上国にも遅れをとっている「事務処理の生産性向上」を目的としたIT分野のテクノロジー「AI・RPA」について解説します。

このKnow-Howは今後のマネジメントの基本となると予測しております。

*****第4回以降、以下のテーマを予定しています。*****

第4回(4月5日) 関係者の共感と協力を得るために、ていねいに説明しよう

第5回(4月19日) 導入期間は現場の実情をこまめにPDACして実績を確実に達成する

第6回(5月10日) RPA導入後の業務の操作詳細をマニュアル化する(操作手引書の作成)

第3回 現状の仕事・業務の流れをフロチャートに書きだして”見える化”する

- ・成果が期待できる業務とそうでない業務を正しく認識するして区分する
- ・現状で担当者が困っている、やりづらいことを聞き出そう
 - *RPA導入前に自動化したい業務の企画書を提案し、契約する
 - *改善後の期待効果を明確に設計して、成功をアリアリとイメージする

(1) 現状把握

各人がどんな仕事・業務をしているのかを把握するために、以下のことを実施してください。

※調査方法は、6/27のAI・RPAセミナーで解説いたします。

①組織図を作成する。

部署名だけでなく、主業務の内容、部署に所属する社員の氏名、役職、性別、年齢などを併記してください。兼務が多い場合は、氏名の後に(兼)と付記してください。

②個々人の仕事・業務内容の把握・棚卸し

以下の項目を含んだ調査票の様式を作成し、個人別に記入してもらいます。社長以下全員です。

整理番号、業務内容（作成する帳票名）、何のために、頻度（毎日、毎週、毎月、随時等）、誰からの指示、誰に報告、所用時間（30分単位）、時間帯（1日のうち、週・月のうちなど）業務内容ごとに、帳票・報告書などの成果物のサンプルを添付してもらいます。

③スキルの程度の把握

仕事・業務をこなすスキルを以下の5段階基準で自己評価をして記入してもらいます。

5：人に教えられる、4：1人でこなせる、3：ほぼ1人でこなせる。2：手伝える、1：知識・経験なし

④勤務状況の把握

タイムカードなどから、個人別の1年間の日別、月別の数行時間数を「所定内、所定外、深夜、休日、休日深夜」別に記入していただきます。

（2）実務担当者に対してヒアリングを行う

（1）の資料をもとに、以下の順番で内容の確認と本当に必要な仕事・業務なのか、スキルの程度、困っていること、やりづらいことなどの確認をします。

①各部署の実務担当者

②その直属上司（監督者、管理者）

③部長、役員

④社長、会長

（3）自動化に適しているか否かの区分をする

（1）項の「②個々人の仕事・業務内容の把握・棚卸し」で作成した調査票で、

①自動化に適していると思われるもの

②自動化に適していないと思われるもの

を区分します。

（4）トライアルは簡単な仕事・業務から始める

（3）項の「①自動化に適していると思われるもの」から簡単だと思う身近なものを選んで、自動化し、成功体験を味わってもらいます。

「簡単なもの」の例：

・デスクトップ上のアイコン「ゴミ箱」を空にする。

最も簡単な自動化です。ゴミ箱の位置が移動しても問題なく実行できます、

・販売管理システム売上データをエクセル上にコピペして集計する。

①選定した仕事・業務のフロー図を作成する

フロー図の作成方法は、メルマガでは配信できないので、ご興味があれば、以下の問合せ欄から依頼してください。

<https://xn--j2r51vkyqmx.net/contact/form.php>

②選定した仕事・業務のマニュアル（手引書のレベルで OK）を作成する

通常の業務マニュアルと違い、操作を 1 ステップずつ詳細に記述する必要があります。

このマニュアルに従って、RPA 化の手順を組むことになります。

・「デスクトップ上のアイコン「ゴミ箱」を空にする。」のマニュアル化を例にとります。

簡単な例なので、フロー図の作成は省略します。

ステップ 1：アプリ名「ゴミ箱を空にする」を登録する。

ステップ 2：デスクトップの「ゴミ箱」のアイコンを認識して選択する。

ステップ 3：このアイコンを左 W クリックするとゴミ箱のファイル名を表示する。

ステップ 4：ファイル名表示画面で右クリックすると、小メニューが開く。

ステップ 5：小メニューから「ゴミ箱を空にする」を認識して選択する。

ステップ 6：さらに小メニュー「これらのすべての項目を完全に削除しますか？はい、いいえ」を表示する。

ステップ 7：「はい」を認識して選択する。

ステップ 8：「空になりました。」

ステップ 9：「ゴミ箱を空にしました 確認」と表示する。

ステップ 10：「確認」を左クリックしたら、表示を消す。

つまり、手で操作する手順をそのまま記録して、実行させるのです。

これが最も単純な自動化の例です。

③RPA ツールと RPA アプリの選定

RPA ツールは自動化の開発ツールで、多くの種類があり、今後も増えていくでしょう。

中小企業が自力で自動化を行いたいなら RPA ツールを購入することにです。

トライアルの段階では、1 ヶ月間無料で試せるものを選んでください。

自力開発を行わない場合は、RPA アプリを購入することになります。

RPA アプリの開発を行っている企業も多くありますので、数社に引き合いを出して、提案してもらいます。

そのためには、「フロー図とマニュアルの作成」は欠かせません。」

◆次回は、4月5日(金)

第4回 「関係者の共感と協力を得るために」、ていねいに説明しよう

◆AI・RPA セミナーを、

6月27日(木) 13時30分～ 王子駅 徒歩3分 北とぴあ 701会議室

で開催します。今回の手順をやさしく、詳しく解説いたします。

詳しくは

https://keiei-tokkunshi.jp/data/mls723lpdf_1_168.pdf

を参照ください

◆お問い合わせは

<https://xn--j2r51vkyqmx.net/contact/form.php>

よりよろしく申し上げます。

===== お知らせ =====

2019 年より新企画としてセミナーが 2 コース 始まりますのでご案内申し上げます。
二つとも毎月木曜日を定例開催日としております。

①「**理念経営セミナー**」は、経営者が対象でコンセプトシートを記入しながら、実際
どのように理念経営を導入し運用したら効果が出るのかを、講師と一緒に作成する
ワークショップ型の 2 時間研修です。理念経営の「**基本の基本**」を解説いたします。
詳しくは https://keiei-tokkunshi.jp/data/mls723lpdf_1_151.pdf

②「**LW セミナー**」はスピリッツ系に親しみを持つ経営者・経営支援家や一般市民の人々
が対象。

LW とはライトワーカーの略称で、世界平和・地球環境・貧困等の改善をミッションと
感じている人です。このセミナーに参加すると自分が LW かしっかりと覚醒します。
毎回 Captain 平本が、理念経営の基本と神々とのコラボについてお話しします。
各界でご活躍の先達の方々から経験談をお話いただき、「**魂の同窓会**」をいたします。
お時間は 2 時間です。

詳しくは https://keiei-tokkunshi.jp/data/mls723lpdf_1_139.pdf

=====

■理念経営セミナー 第4回

4/11（木）18:00～20:00 JBG・研修室（後樂園） 2,000 円

詳しくは https://keiei-tokkunshi.jp/data/mls723lpdf_1_153.pdf

=====

■LW セミナー 第3回

3/28（木）15:00～17:00 JBG・研修室（後樂園） 1,000 円

・「心のバランスシート」、波動の権威者：棟方興起氏による「徳が生まれる二つの環境活動が
運を招く」が今回のテーマです。

詳しくは https://keiei-tokkunshi.jp/data/mls723lpdf_1_151.pdf

=====

■理念経営を実現する会計人会 第1回「実戦事例発表&交流会」

・理念経営導入事例は Cap 平本と導入企業の実務担当者が語りますので、御社導入のヒント
が、たくさんあります。その後講師を交えてのワイガヤがあります。

4/17(水) 14:30~18:00 JR王子駅徒歩2分 北とぴあ 803会議室・錦の間
詳しくは https://keiei-tokkunshi.jp/data/mls723lpdf_1_143.pdf

=====

(株) I&C・HosBiz センター

理念経営.net <http://理念経営.net/>

メールアドレス: hos_biz@hosbiz.net

発行責任者: 平本 靖夫、 編集長: 鈴木 香織

配信解除URL: 配信停止をご希望の際は、以下のアドレスをクリックしてください。

http://1lejud.com/stepmail/dela.php?no=xxewhs&a_mail=###mail###